

第 25 期第 1 回 地域農林経済学会 大会実行委員会

日時：2025 年 4 月 20 日（日） 13：00～15：40

場所：対面（京都大学農学部）およびオンライン会議（Zoom）

議長：伊藤淳史

記録：川崎訓昭

出席者：伊藤淳史、小川景司、川崎訓昭、北野慎一、鬼頭弥生、木原奈穂子、清原昭子草処基、坂梨健太、柴崎浩平、住本雅洋、高篠仁奈、竹歳一紀、中間由紀子、中村貴子、長命洋佑、Feuer Hart Nadav、松下秀介、Keshav Lall Maharjan、Keeni Minaksh、山口道利(以上 25 名、五十音順)

- 1 竹歳会長より開会の挨拶がなされた。
- 2 開催校代表として中間常任理事から挨拶がなされた。

【議題および報告】

（１）実行委員会組織（役割分担）について（庶務）

山口庶務担当理事より、実行委員会組織について説明がなされ、役割分担が決められた。

（２）スケジュールについて（庶務）

山口庶務担当理事より、2025 年度大会実行委員会作業スケジュールおよび大会日程について説明がなされ、具体的な作業スケジュールと日程が決められた。

なお、大会で必要となる印刷物については、京都大学で印刷し 10 月 24 日までに島根大学に郵送することとなった。

（３）2025 年度大会の準備状況について（企画）

清原企画担当理事から 2025 年度大会の大会企画の内容と準備状況について説明がなされた。

開催方法について、大会講演および個別報告を対面開催とすることが提案され、承認された、

（４）国際シンポジウムの準備状況について（国際化）

高篠・草処国際化担当理事から、国際シンポジウムの内容と準備状況について説明がなされた。Zoom ウェビナーによる配信を併設する（登壇者の一部は、オンラインでの登壇可能性あり）ことが提案され、承認された（島根大学の通信・会場設備の制約あり）。なお、国際シンポのウェビナー参加費は無料とする。

（５）開催校の準備状況について（開催校）

中間常任理事から、開催校の準備状況（各種会場、懇親会等）について説明がなされた。

11 月 1 日（土）は同会場で他学会の開催予定であるが、大会開催に支障がないことを確認した。地域シンポジウムは開催しない方向である。

（６）大会予算案について（会計）

木原会計担当理事より、2025 年度大会予算案について説明がなされた。大会参加費について、大会参加費収入が大会運営費用を大きく下回っているため、普通会员・非会員 2,000 円値上げ（学生会員は据え置き）することが提案され、了承された。

マハラジャン副会長から挨拶があり閉会した。

以上